

令和8年度 北海道中学校体育大会

第56回 北海道中学校バレーボール大会 開催要項

- 1 主催 北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・江別市教育委員会・(一社)北海道バレーボール協会
- 2 主管 石狩管内中学校体育連盟・江別バレーボール協会
- 3 後援 北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会・北海道中学校長会・石狩管内小中学校長会・(公財)北海道スポーツ協会・北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社
- 4 会期 令和8年8月5日(水)、6日(木)、7日(金)
- 5 会場 NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク(北海道立野幌総合運動公園)
- | | | | |
|---------|----------------|--------------|--------|
| 江別市民体育館 | 江別市西野幌481番地 | 011-384-2166 | (女子3面) |
| 大麻体育館 | 江別市野幌町9番地 | 011-384-5001 | (男子2面) |
| | 江別市大麻中町26番地の17 | 011-887-6800 | (男子1面) |

6 日程	日程	会期	8:00	9:00	12:45	13:00	13:50	14:15
	第1日	8月5日(水)		公開練習	監督会議			予選リーグ
	第2日	8月6日(木)	開場	予選リーグ		決勝トーナメント抽選会	決勝トーナメント1回戦	
	第3日	8月7日(金)	開場	準々決勝	準決勝	決勝	表彰式(随時)	

- 7 大会開催区分 北海道を札幌市並びに14管内に分けて行う。
- 8 参加資格
- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長並びに当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
 - (2) 年齢は、平成23年4月2日以降に生まれた者に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和8年6月30日までに、北海道中学校体育連盟に申し出ること。
 - (4) 参加生徒の引率及び監督・コーチは、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、当該市町村教育委員会の判断に基づき、学校長がやむを得ないと判断した場合には、外部指導者のみの引率及び監督業務の遂行を認める。
 - (5) 外部指導者は校長が認めた者で、北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
 - (6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置が無いこと。
 - (7) チームは、単一学校の生徒で編成されたものとする。但し、地区中体連会長が認めた複数校合同チーム、実施の事業主体が市町村教育委員会または市町村中学校長会である拠点校部活動はその限りではない。複数校合同チーム、拠点校部活動の監督・引率は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は、代表監督・引率を認める。
 - (8) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取扱いについて了承するものとする。
 - (9) 男女両方の監督登録をすることはできるが、必ず引率者がチームに随行すること。また、マネージャーは、当該学校の校長・教員又は生徒とする。
 - (10) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)と地域クラブ活動の参加を認める。
 - (11) 北海道中学校体育大会における参加の特例
 - ◎学校教育法第134条の各種学校在籍生徒
 - ①学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎認定地域クラブ活動に所属する中学生

- ①「北海道中学校体育大会開催基準」を満たし、その内容の履行を了承していること。
- ②『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』（令和7年12月22日文部科学省）（以下、「改訂ガイドライン」と言う。）に基づいた「認定地域クラブ活動」を実施している市区町村において、当該自治体に認定された地域クラブ活動に所属した生徒であること。
- ③改訂ガイドラインに基づいて認定された「認定地域クラブ活動」として、全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、「令和8年度北海道中学校体育大会 地域クラブ活動の参加特例 各競技の細則について」及び「全国中学校体育大会 地域クラブ活動の参加資格の特例各競技部細則」は適用されない。
- ④認定内容の虚偽が判明するなどして、当該自治体において認定を取り消された場合、本連盟登録承認後であっても登録ならびに大会参加を認めない措置をとる。
- ⑤改訂ガイドラインに基づいた「認定地域クラブ活動」を実施している市区町村において、当該自治体に認定されていない地域クラブ活動は、参加を認めない。ただし、当該自治体における認定制度開始日から2年間を猶予期間とし、「地域クラブ活動」としての参加は認める。（「令和8年度『地域クラブ活動』における北海道中学校体育連盟登録 申請要項」を確認の上、申請すること。）
- ⑥学校部活動、認定地域クラブ活動及び地域クラブ活動のいずれかから、1つのみ全国中学校体育大会につながる大会に参加することができる。重複は認めない。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

- ①地域クラブ活動に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②北海道中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動等は以下の条件を具備すること。
 - A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
 - エ 改訂ガイドラインを遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。
 - カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動等においては、責任ある代表者指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
 - C 参加を認めない場合
 - ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
 - イ 改訂ガイドラインに基づいた「認定地域クラブ活動」を実施している市区町村において、当該自治体に認定されていない地域クラブ活動は、参加を認めない。ただし、当該自治体における認定制度開始日から2年間を猶予期間とし、「地域クラブ活動」としての参加は認める。（「令和8年度『地域クラブ活動』における北海道中学校体育連盟登録 申請要項」を確認の上、申請すること。）
- ③北海道中学校バレーボール大会の大会参加に関する細則
- A 全国大会と全国大会につながる予選に参加できるチーム
 - ア 北海道中学校体育連盟に登録された、公私立中学校バレーボール部。
 - イ 北海道中学校体育連盟に登録され、北海道教育委員会あるいは市町村の教育委員会で取り決めたルールに従って編成された公私立中学校バレーボール合同チーム。
 - ウ 地域クラブ活動
※中学校の部活動チームが大会に参加する場合、その中学校の生徒のみで編成された地域クラブ活動の参加は認めない。

B 地域クラブ活動

①～⑨の全ての条件を満たすこと。

- ① (公財)日本中学校体育連盟からの発信『令和5年度からの全国中学校体育大会への地域クラブ活動の参加条件について「全国中学校体育大会開催基準 7 参加資格 参加資格の特例」』に記載されている内容を網羅していること。
- ② JVA-MRSのチーム登録が完了していること。
- ③ 所在地が明確であること。
- ④ 団員を募集要項やホームページ等で公募していること。
- ⑤ 年間を通じて、日常持続的(週単位)に練習している場所と所在地が一致していること。
- ⑥ JSP0公認の指導者成人の指導者が常時指導に当たっていること。(北海道大会までは、道コーチも可)
※但し、2026年(令和8年)3月31日までの期間は資格取得期間とする。
- ⑦ チームや団体として規約があること。
- ⑧ JVA-MRSの個人登録が完了していること。
- ⑨ 各種大会に大会役員として派遣できる指導者がいること。

C 地域クラブ活動の大会参加にむけての北海道中学校体育連盟登録について

ア 登録…各地区によって北海道中学校体育連盟の登録窓口が異なるので確認すること。

イ 認定方法…下記の2点を基本に審査する。

○JVA-MRSでのチーム登録

○北海道中学校体育連盟の様式による「登録申込書」の提出

ウ 申込期間…北海道中学校体育連盟が設定した期間とする。

※更新期間は毎年更新するので確認すること。

D 大会出場について

ア 全ての選手・スタッフは、全道大会予選より全国大会まで、一人同一のチームの登録とし、複数のチームから出場することはできない。

※これに違反した場合は、「当該選手・スタッフは次年度の大会参加は不可」・「本大会の結果を全て無効とする」等の罰則が発生する。

イ 各チームから大会に参加できるチームは1チームとする。〇〇A・〇〇Bは認めない。

E 大会運営について

参加する地域クラブ活動から、必ず大会の運営役員を選出すること。今後、北海道中学校体育連盟バレーボール専門委員会内での役職(総務・競技・審判・強化・普及委員会等)に地域クラブ活動の指導者にも、専門部の運営をしていくことになる。

F 選手の移籍について

ア 公私立中学校については、転校により移籍となる。

イ 地域クラブ活動については、各都道府県が設定した期間の登録申請後の移籍は認めない。但し、一家移転など、やむを得ない場合は、地域クラブ活動については認定者の認定があればこの限りではない。

※ 夏の選手権大会終了後に、年度当初の所属チームから移籍する場合は、新しい所属先のチームが新しい登録申請を行うこと。

(12)参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取扱いについて了承するものとする。

9 参加チーム数 男女ともに札幌市(2)・管内代表(14)・開催地(1)・開催管内(1)の計18チーム、合計36チームとする。

10 登録人数 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名、合計15名以内とする。

- 11 大会規則
- (1) 抽選による3チームのグループ戦で2チームを選出し、決勝トーナメントを行う。但し、参加チーム数が18チームに満たない場合は、4チームのグループ戦で3チームを選出し、決勝トーナメントを行う場合がある。なお、3位決定戦は行わない。
 - (2) 本大会の要項以外の競技規則は2024年度(公財)日本バレーボール協会競技規則による。
 - (3) コートの広さは、18m×9m、ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
 - (4) 使用球は、(公財)日本バレーボール協会公認4号球とする。(ミカサV400W、モルテンV4M5000)
 - (5) ユニフォームに個人名を入れることを禁止する。その他は、(公財)日本中学校体育連盟バレーボール競技部のユニフォーム規定に準ずる。また、登録選手の番号は1～18とする。但し、やむを得ない場合は、1～99とするが、可能な限り1～18とすること。
 - (6) 今大会は、(公財)日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「給水のためのタイムアウト」を採用する。
 - (7) すべての試合で、監督のサイドコーチを認める。

12 組合せ抽選 令和8年7月17日(金)午後2時から、江別市立中央中学校において、主催者・開催地・専門委員長立合いのもと、予選グループ戦の公開抽選を行う。

13 参加料 1チーム40,000円とする。

- 14 表彰 (1) 入賞は、3位までとする。
(2) 1位には、優勝旗を授与する(持ち回り)。また、3位までの入賞チームの登録選手全員にメダルを授与する。
(3) 選手はユニフォームを着用して参加する。

15 参加申込 別紙の申込用紙に必要事項を記入し、地区中体連を通じて令和8年7月9日(木)迄に下記へ送付すること。
※地区大会が期日までに終了していない地区の代表校は、終了後直ちに申込をすること。
※申込用紙は代表決定戦後直ちにFAXで送信し、期日までに郵送する。また、申込用紙のデータとプログラム用エントリー用紙のデータをメールに添付して送ること。送られたデータはそのままプログラムに掲載する。
※大会当日まで期日が迫っているので、直筆資料の郵送やFAXは控えることとする。また、エントリー用紙は、北海道中体連バレーボール専門委員会ホームページから各チームがダウンロードすること。

(北海道中体連バレーボール専門委員会ホームページアドレス <https://hokkaido-jpa-volleyball.com>)

申込先 〒069-0806 北海道江別市新栄台57番地 江別市立中央中学校内 第56回 北海道中学校バレーボール大会 実行委員会 事務局長 中村 葉月 宛 TEL 011-385-5581 FAX 011-385-5583 E-mail e28te012coc@ebetsu.ed.jp

参加料振込 ~ 令和8年7月9日(木)まで

金融機関名 北海道信用金庫 五丁目支店 店番 065 口座番号 4340966 口座名 北海道中学校バレーボール大会実行委員会 実行委員長 前田 真志 (マエダ マサシ)

16 宿泊 宿泊は紹介する。名鉄観光サービス(株)札幌支店 大会担当:年代・橋爪 TEL:011-241-4986

17 全国大会 本大会の優勝・準優勝チームは、北海道を代表して全国大会への出場が認められる。全国大会へ参加する際の宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊先を必ず利用すること。
【全国大会】令和8年8月20日(木)~23日(日) 開催地:広島県(広島市)

- 18 個人情報の取扱 (1) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
(2) 選手の大会成績は、ホームページ並びに記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
(3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
(4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
(5) 引率者または監督の連絡先は、大会運営のため緊急を要する場合に利用する。
(6) 身長・最高到達点はプログラムへ掲載するためと選手の強化・育成のために利用する。

20 その他 (1) 令和8年8月5日(水)の会議日程等 会場:NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク

公開練習	9:00~12:00	NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク	他
審判部コントローラー会議	9:30~11:00	NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク	研修室A
受付(役員・チーム)	11:45~12:30	NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク	入口
監督会議	12:45~13:30	NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク	サブアリーナ
予選リーグ	14:15~15:45	NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク	他

- (2) 決勝トーナメント組合せ抽選会会場
男子:江別市民体育館 女子:NOPPOROヤシマ商会スポーツパーク
- (3) 監督会議は、試合のときと同様に節度ある服装で参加すること(短パン、サンダル履き等は禁止)。
ただし、当該市町村教育委員会の判断に基づき、学校長がやむを得ないと判断した場合には、外部指導者のみの引率及び監督業務の遂行を認める。
- (4) 大会会場の駐車場は台数が非常に限られているため、選手並びに役員・審判等が優先的に使用する。理解の上、公共交通機関等を利用すること。なお、応援に来る保護者等への周知は各チームが責任をもって行うこと。
- (5) 大会の試合結果(速報)は、なるべくリアルタイムでホームページに掲載する。
(北海道中体連バレーボール専門委員会ホームページアドレス <https://hokkaido-jpa-volleyball.com>)
- (6) 各地区中体連専門委員長は、管内代表決定大会の開催要項を、事前に本大会事務局に送付すること。